

ベビーシッター業界の現状と 規制改革の要望

株式会社キッズライン キッズライン

<https://kidsline.me/>

株式会社ネクストビート キズナシッター

<https://sitter.kidsna.com>

2020年3月9日

目次

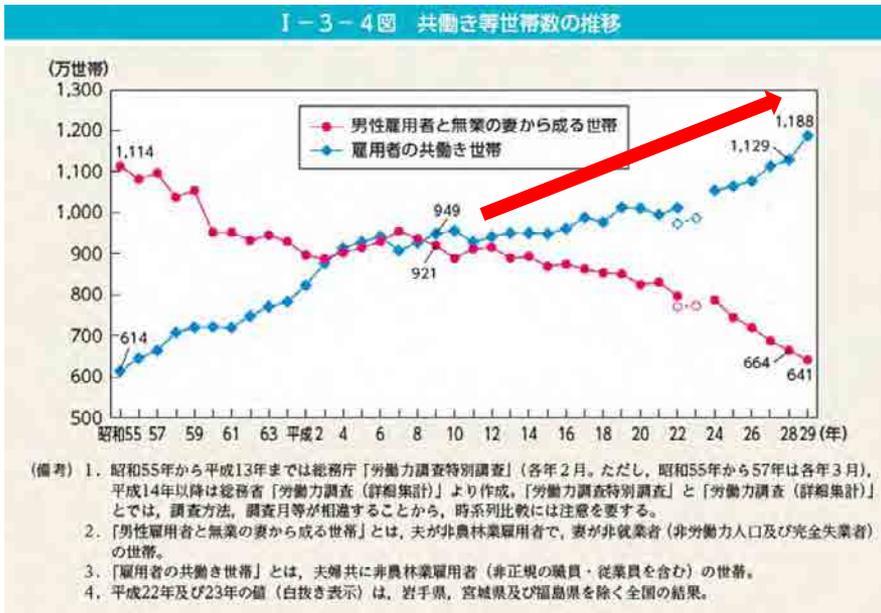
0.ベビーシッター業界の現状

要望一覧

- 1.企業主導型ベビーシッター利用者支援事業への要望
- 2.企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の手続きへの要望
- 3.地方自治体への認可外保育施設届出に関する要望
- 4.企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の経済的支援への要望

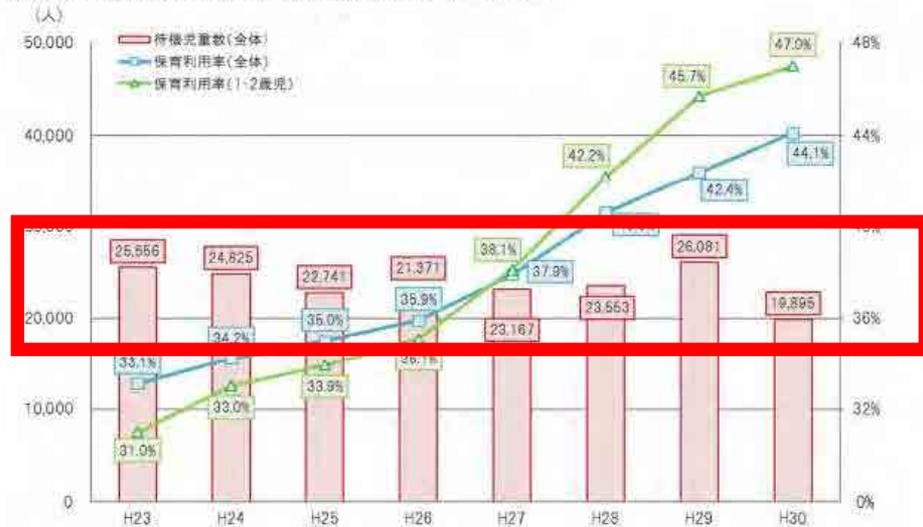
子育て環境は引き続き厳しい状態

共働き世帯は増加の一途



待機児童数はいまだ2万人規模 解消にはほど遠い

(保育所等待機児童数及び保育所等利用率の推移)



内閣府男女共同参画局：男女共同参画白書 平成30年版より

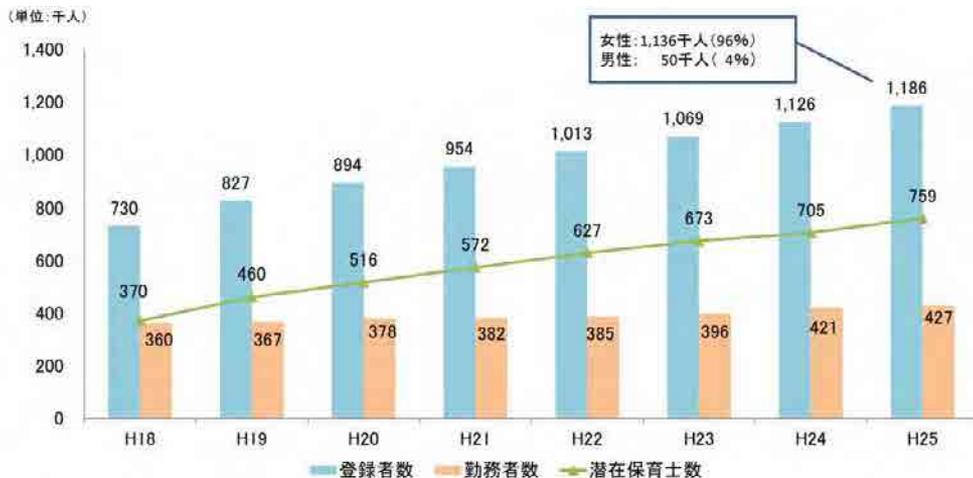
厚生労働省：保育所等関連状況取りまとめ(平成30年4月1日)より

保育園、保育士の不足は深刻化

保育園等のインフラ整備を進めても、働き手が不足

保育士数の推移

潜在保育士は依然伸び続けています



出典：登録者数：厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課調べ（各年4月1日）
勤務者数：厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査」（各年10月1日）

- ・ **残業の多さや人間関係のストレスなど、労働環境面に対する不満**により辞める保育士が多く、待遇改善だけでは、潜在保育士が復職する決定要因にはなりません。
- ・ 保育士自身も子供の預け先がないため、**育児との両立が難しく**、資格を持っているにもかかわらず退職する保育士が多くいます。
- ・ 保育園での**保育士大量退職**などが発生しています。
- ・ 深刻な保育士不足により、**保育園における保育の質の低下が懸念**されます

官民ともにベビーシッター利用補助が本格化

・ 各自治体との連携



- ・ 内閣府企業主導型ベビーシッター利用支援 認定事業者
- ・ 東京都ベビーシッター利用支援事業 認定事業者
- ・ 福利厚生として導入する企業が約130社

保育所とベビーシッターは補完関係

保育所で拾えないニーズをベビーシッターが対応

お子様の体調不良時

病児・病後児保育

土日祝日・宿泊も可

多様な働き方に対応

待機児童の解消

**箱物に頼らない
可及的速やかな解決が可能**

送迎問題の解消

**ベビーカー問題の解消・
パンデミック時にも
子供の移動を必要としないメリット**

今までシッターが浸透しなかった理由

主に価格面、利便性、安全性などの観点から、
使いづらいと感じる人が多かった

高コスト

- ・登録料、月会費・年会費が1～10万円かかる。
- ・利用料の相場は、1時間当たり2,000円～3,000円。
子どもが病気の場合は、1時間あたり3,000～5,000円になることも。

時間・手間

- ・面談や登録などに数週間かかる場合も。
- ・早朝や夜間に対応していないサービスが多い。
- ・登録手続きや決済手続きなどが煩雑。

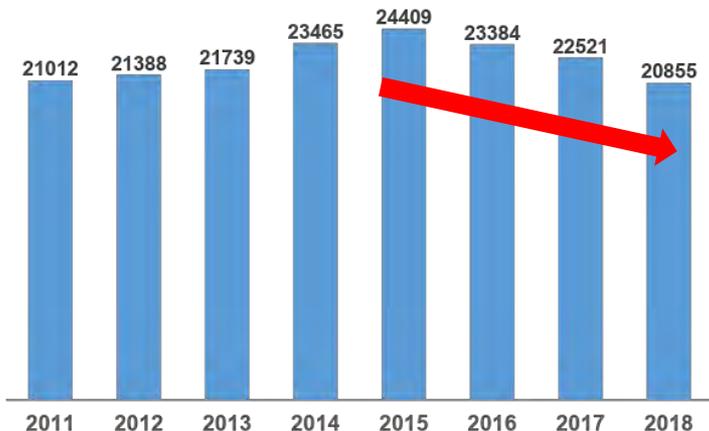
不安感

- ・リピート以外では指名ができない
- ・当日直接会うまで、ベビーシッターのパーソナリティが分かりにくい。
- ・比較検討できず、派遣元会社の推薦になる。

内閣府ベビーシッター割引券の利用も横ばい

派遣型登録シッター数が減少傾向、 内閣府補助券も十分活用されていない印象

ベビーシッター数の推移
(全保加入事業者全体)



全国保育サービス協会：実態調査報告書「ベビーシッターNOW」より集計

内閣府補助券 利用実績

<事業実績の推移>

	H24	H25	H26	H27	H28
予算 (億円)	2.7	2.7	2.6	0.8	3.8
実績 (億円)	2.3	2.3	2.3	0.2	1.0
執行率	88%	88%	88%	28%	26%
実施 企業数	1,077社	1,151社	1,212社	255社	463社

内閣府 ベビーシッター利用支援事業 予算執行調査資料 より 8

マッチング型シッター事業が一般化

マッチング型シッター事業とは

従来の派遣型とは異なり、web、スマホ上のプラットフォームを通じて、会員ユーザーが、直接的に登録ベビーシッターを検索して、予約～支払いまで完結。
オンラインで、人の手を介さないため、利便性、低価格を実現。

フリーランス・兼業サービス
CRADLE

KIDSNA
キズナシッター



愛知県の保育ママ・パパ検索サイト
にこまち

CareFinder

オムニシッター
Omni sitter

mamacoco
ママココ

安心保育予約サイト
子ごころ

KIDS
LINE

ANYTIMES

Child forest

comorinet
コムロネット

マッチング型も 厚労省ガイドラインによる安全性の担保を実施

マッチング型のガイドラインを厚生労働省が作成
適合状況が常時閲覧でき、
安全かつ安心な保育を国主導で推進

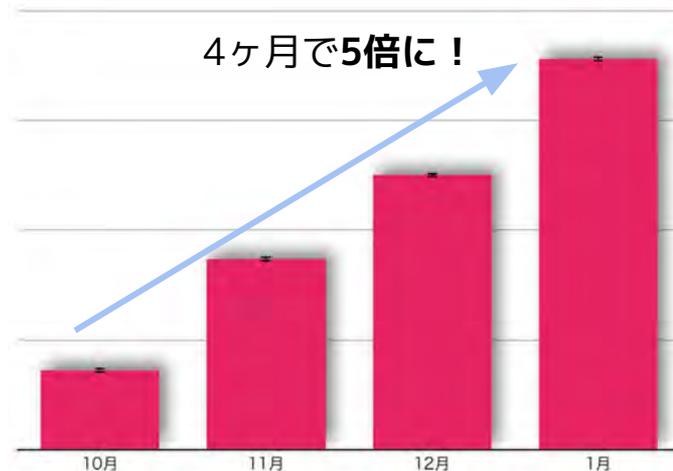


子どもの預かりサービスのマッチングサイトのガイドライン適合状況調査サイト
ガイドライン適合状況調査サイト

マッチング型も内閣府ベビーシッター割引券の対象に

2019年10月～マッチング型シッターサービスでも 内閣府のベビーシッター割引券が利用可能に

キッズラインにおける
内閣府ベビーシッター割引券の取り扱い枚数



マッチング型シッター事業が普及している理由

安くて、便利で、安心して利用できることが、 利用者の拡大につながっている

低コスト

徹底したIT化により運営コストを最小化。
登録料、年会費等は無料で、利用料金も低価格を実現。

簡単・便利

24時間いつでもどこでも、PC、スマホ、アプリから予約可。
親御様とシッターの間で直接メッセージのやり取りができるため、即日対応も可能。登録、予約から支払いまで、全てオンラインで完結。

安心感

利用者のレビューを公開し、シッターのクオリティを維持。
顔写真や口コミなど、事前情報が豊富でパーソナリティが分かりやすい。
多彩なシッターから、条件に合うシッターを自ら選定できる。



ベビーシッターの安全性向上のため

- ・ 過去利用者のシッターに対する「評価を全公開」
- ・ 登録までの選考プロセスは「派遣と同等」
- ・ 登録後の研修実施で「保育の質向上」
- ・ 万全の「保険対応」
- ・ カメラ設置推奨で「目が行き届く保育環境」の整備へ

マッチング型シッター事業が普及している理由

詳細プロフィールと口コミで、条件に合うシッターを選びやすい

【プロフィール】



保育経験あり。乳児クラスの担当保育士でしたので、乳児さんもお任せください！

★★★★★ 3.0 (144票)
20代女性
東京都港区・横浜区・墨田区 日本語

○スケジュールの拘束は11:00~20:00とおおよそ目安で入れています。
11時より前のお迎えや夜の遅いお迎えも調整が可能ですので、お気軽にメッセージ等でご相談下さいませ！

※育児経験や経験中のサポート、土日祝日のサポートは料金が変わりますのでの注意下さい。
※サービスクラスの幅をお読み頂けますと幸いです！宜しくお願い致します。

※子どもが大好きで、保育の専門学校を出て、保育園で勤務して参りました。乳児クラスを担当して参りましたので、乳児さん安心してお任せください。

現在はベビーシッターをしながら、育児中を頑張っています。この年は1ヶ月ほどお休みを頂きます。専業主婦の方へ行って参ります。お子様の楽しい育児の経験は是非も。海外での旅のお話しも沢山出来ますので、楽しいお時間を過ごせればと思います。

また、海外や英語圏上のボランティアにも興味があります。仕事を辞めてしばらくは東南アジアの発展途上国を中心に支援活動も参ります。1人で参りました。私にとって世界でも日本でも子どもとの笑顔が最高の宝物です。どこに行っても子ども達の笑顔になりたいという気持ちには変わりません。

メッセージを送る

ベビーシッター
年収予想
¥1,500/月換算

2019年3月

日	月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9	10
10	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		

▼予約可能 〇即日お迎え可

▼サービス基本情報

保育可能年齢 0歳2ヶ月~15歳11ヶ月

最大対応人数 2人

子育て経験 なし

シッター経験 1年4ヶ月

サポート回数 4~11回

最低サポート時間目安 3時間以上

経費負担目安

予約成立率 100%

満足率 91%

運営キャンセル率 0%

【口コミ評価】

★★★★★
2019年03月10日
ふじみつ

悪なお問い合わせもかわらず、お引受け頂き、ありがとうございます。
ベビーシッターのフロアへ1日の依頼ありとりのり丁寧で、掃除の正確、お金の取扱い、お金の取扱い、お金の取扱い

★★★★★
2019年02月08日
こも

今日お迎えがとうございました！
寝るまでずっと優しくお話を聞いていただき安心してお任せできました。家事のサポートもしていただき大変お世話になりました。
ベビーシッターのフロアへ1日の依頼ありとりのり丁寧で、掃除の正確、お金の取扱い、お金の取扱い、お金の取扱い

★★★★★
2019年02月27日
わー

初めてのシッター利用でしたが、落ちずぐに打ち解けた様子で安心してお任せすることができました。サポートも育児経験も豊富で、頼りてお任せすることができて嬉しかったです。家の中にあるおもちゃも遊びまわすまでお話を聞いていただき、私も勉強になりました。この度はサポートいただきありがとうございました。また機会がありましたらぜひよろしくお願いいたします。
ベビーシッターのフロアへ1日の依頼ありとりのり丁寧で、掃除の正確、お金の取扱い、お金の取扱い、お金の取扱い

★★★★★
2019年02月28日
けいこ

お会いした瞬間に子どもの顔が明るくなったので安心してお任せできました！
初めてで不安でしたがお話しして良かったです！ありがとうございます！
ベビーシッターのフロアへ1日の依頼ありとりのり丁寧で、掃除の正確、お金の取扱い、お金の取扱い、お金の取扱い

ベビーシッターの選考プロセスについて

派遣型と同等の選考プロセス

		派遣型A社	マッチング型 (キッズライン例)	※キッズライン例 詳細
登録シッター数		2,500名	4,000名	
選考ステップ	書類選考	○	○	
	面接選考	○	○	
	実地選考	○	○	全国にいるトレーナーのもとで、1対1で実際のご自宅でお子様と2時間シッティングを行い、その様子を選考するもの。
初期研修	座学研修	○	○	
	オンライン研修	○	○	
	実地研修	○	○	
研修期間		不明	○	登録後お仕事実施10回までは研修期間、万が一不適切と判断した場合は、登録を解除する。
採用率		約30%	約35%	
採用条件		選考過程の通過	選考過程の通過	両者資格保有条件などの設定はない。

ベビーシッター採用後

提供保育範囲を各人によって設定。また派遣型同等の研修実施

		派遣型A社	マッチング型 (キッズライン例)	※キッズライン例 詳細
各ベビーシッターの 提供保育範囲		不明	資格、スキル、経験 に応じて個人ごとに 提供保育範囲を設定。	設定項目：お子様の受け入れ年齢／病児サポート可否／障がい児サポート可否 例)0歳児担任経験有 保育士 0歳6ヶ月～、 子育て経験有 主婦 2歳～受け入れ可など。
登録後研修	スキルアップ研修	○	○	※キッズライン大学 (研修機関名称) にて、様々な研修を実施。 ・病児研修 ・乳児研修 ・発達障害研修 ・普通救命救急講座 ・食育研修 など。
	実技研修	○	○	
	Eラーニング受講	○	○	

<キッズライン大学の様子>



万全の保険対応

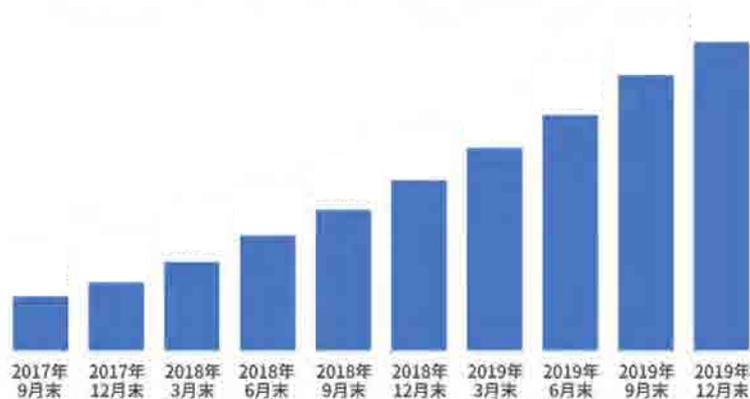
保育中のお子様のおケガや、財物の破損を手厚い保険で対応
全保と同等以上の保険内容をカバー

	派遣型 (全国保育サービス協会の保険)	マッチング型 (キッズライン例)
ベビーシッター業およびそれに付随する一切の業務を目的とした賠償責任保険	■対人賠償：1名1億円以上／1事故5億円以上 ■対物賠償：1事故500万円以上	■対人賠償：1名3億円、1事故5億円 ■対物賠償：1事故5億円
生産物賠償保険	—	■1事故：5000万円
事故対応費用	■保険期間中：1事故500万円	■保険期間中：1事故1000万円
傷害保険	■死亡・後遺障害保険金額：1口100万円以上 ■入院保険金日額：1口1,500円以上 ■通院保険金日額：1口1,000円以上	—
ベビーシッターに対する保険	不明	ご利用家庭同内容の保険を適用

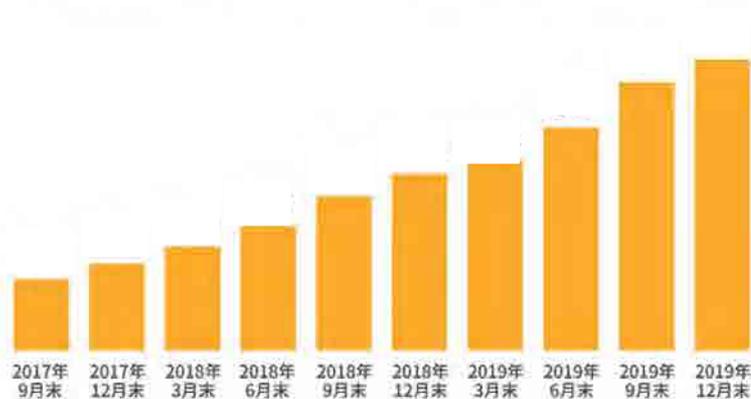
マッチング型の登録者数は急増中

ユーザーのみならず、シッター登録者も急増

ペアレント数（単位：人）



サポーター数（単位：人）

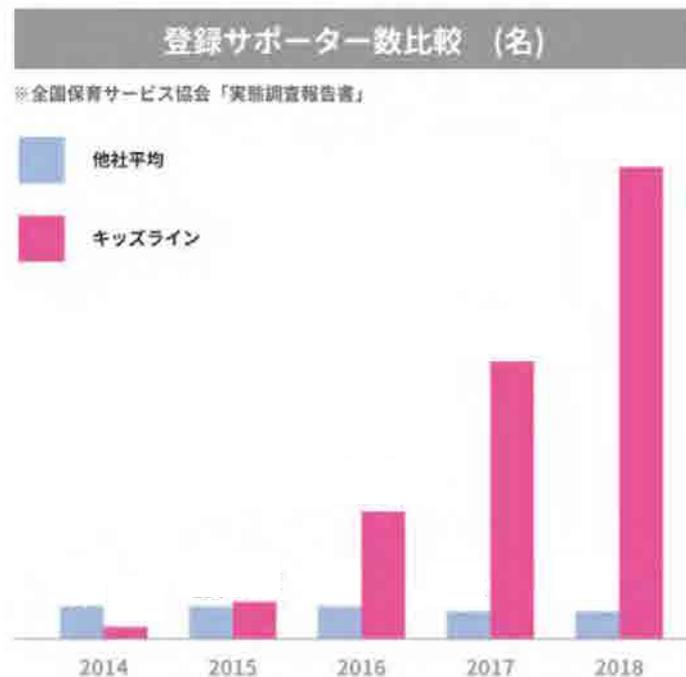
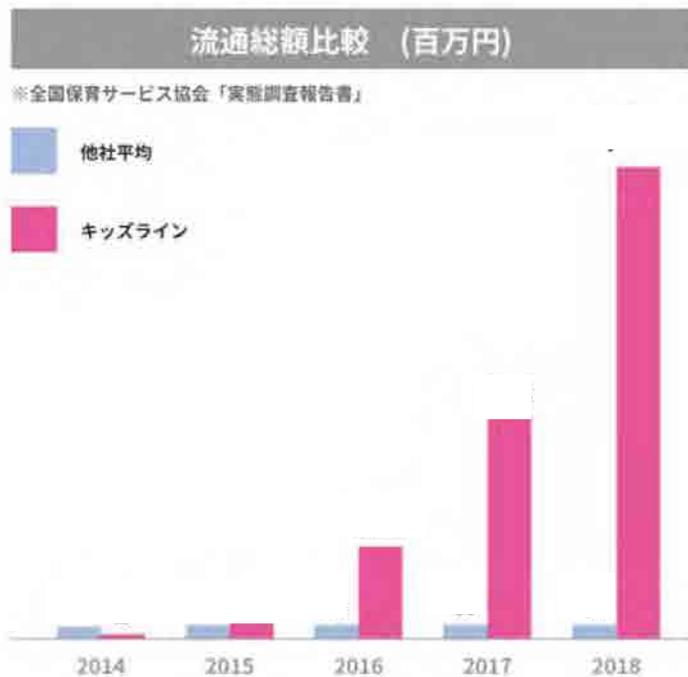


利用件数も大きく伸びている



累計依頼数
100万件
突破

派遣型との比較：平均値比較で圧倒的



※キッズラインは、比較のために流通額で算出

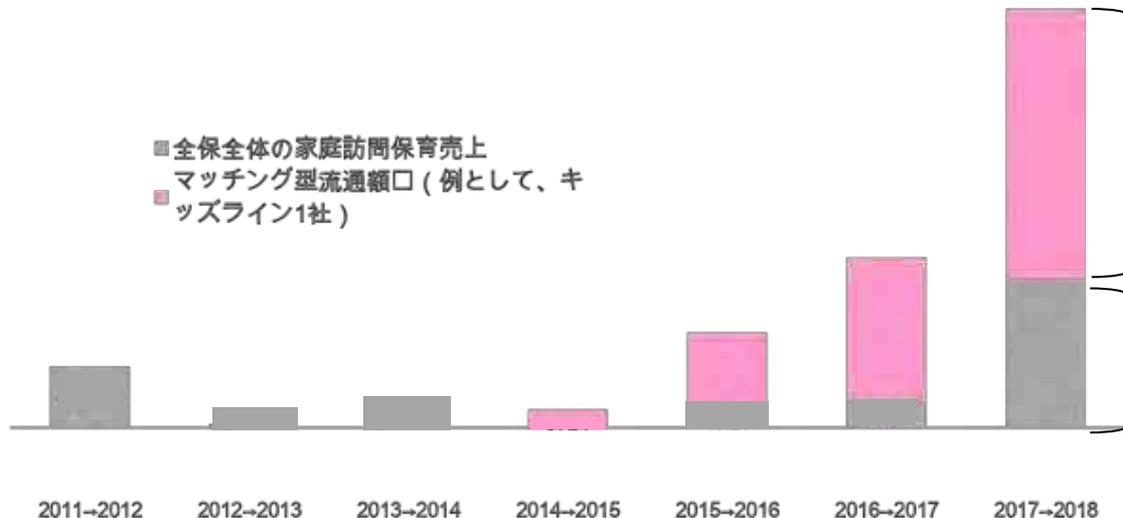
今や、マッチング型が主流になりつつある

シッター新規利用の、少なくとも3分の2以上がマッチング型

年間売上の増分の推移 ≡ 新規利用増加額の推移
(百万円)

マッチング型サービスの増加額は、全体の増加額の65%を占めている
※マッチング型(例として、キッズライン1社を用いた)

■ 全保全体の家庭訪問保育売上
■ マッチング型流通額口(例として、キッズライン1社)



マッチング型(例としてキッズライン1社)の昨年度からの増加額

全保事業者96社合計の昨年度からの増加額

要望一覧

1. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業への要望

①ベビーシッターの研修機会の拡大

2. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の手続きへの要望

②内閣府ベビーシッター割引券の電子化

③内閣府ベビーシッター割引券の企業の割引台帳・半券の提出頻度の改善

3. 地方自治体への認可外保育施設届出に関する要望

④認可外保育施設設置届出書の様式の統一化

⑤認可外保育施設設置届出書の電子化

⑥ベビーシッター専用届出様式の設置

⑦ベビーシッター事業者からの一括提出のお認め

(参考)

4. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の経済的支援への要望

⑧ベビーシッター利用補助制度の雑所得扱いの廃止

⑨会社の福利厚生導入の場合のベビーシッター代の経費化

⑩内閣府ベビーシッター割引券の割引料金の増額又は制限枚数の緩和

1. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業 への要望

①ベビーシッターの研修機会の拡大

①ベビーシッターの研修機会の拡大

「認可外保育施設指導監督基準」でベビーシッター業ができるのは

1 保育士

2 看護師

3 都道府県知事が行う研修修了者

(都道府県知事がこれと同等以上の者と認める市町村長その他の機関が行う研修修了者を含む。)

4 認定ベビーシッター資格保有者

保育・看護に関する資格を持っていない者は③の受講が必須
自治体によって、年に1,2回など**研修の開催頻度が少なく、
基準を満たした保育者が増えにくい** ➡

ご提案

③の（都道府県知事がこれと同等以上の者と認める市町村長その他の機関が行う研修を含む。）について、

**基準を満たした民間の研修を
正式な研修として
お認めていただきたい。**

2.企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の 手続きへの要望

- ②内閣府ベビーシッター割引券の電子化
- ③内閣府ベビーシッター割引券の企業の割引台帳・
半券の提出頻度の改善

③内閣府ベビーシッター割引券 企業の割引券台帳・半券の提出頻度改善

現在企業側の割引券台帳の写しと半券の送付・提出は、
4月、10月と年に2回となっている

ご提案

企業にとっても手続きが煩雑なため年に2回の提出が負担。
年に1回の提出としていただきたい。

②の電子化が実現すれば半券提出の課題も解決

3.地方自治体への認可外保育施設届出に関する要望

- ④認可外保育施設設置届出書の様式の統一化
- ⑤認可外保育施設設置届出書の電子化
- ⑥ベビーシッター専用届出様式の設置
- ⑦ベビーシッター事業者からの一括提出のお認め

④認可外保育施設設置届出書の様式の統一化

届出が義務付けされている、認可外保育施設設置届出書は

自治体によって様式がバラバラ

また自治体によって、届出の整備が不完全な自治体も。

ご提案

**全国で様式の統一をし
より確実に保育者の届出ができる体制作りを
国主導で行っていただきたい。**

⑤ 認可外保育施設設置届出書の電子化

認可外保育施設設置届出書は全て手書きで項目も多いため

申請者の手続きが煩雑となっている。

そのため、事業開始を断念するシッターも一定数いる。

ご提案

**④の届出様式の統一化をした上で
申請の電子化をご検討いただきたい。**

⑦ベビーシッター事業者からの一括提出のお認め

- ①個人からの届出を事業者が集約し、そのまま自治体に提出すること
- ②個人の代わりに代行で届出を作成し、自治体に提出することが認められていない自治体が多い

ご提案

- ①と②の方法は制度上特段の制限がないようだが、①と②の方法について制度上特段の制限がない旨の自治体への周知を強化していただきたい。

(参考)

4.企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の経済的支援への要望

- ⑧ベビーシッター利用補助制度の雑所得扱いの廃止
- ⑨会社の福利厚生導入の場合のベビーシッター代の経費化
- ⑩内閣府ベビーシッター割引券の割引料金の増額又は制限枚数の緩和

⑧ベビーシッター利用補助制度の雑所得扱いの廃止

東京都ベビーシッター利用支援事業
内閣府企業主導型ベビーシッター利用支援事業などの
補助額は「雑所得」扱いとなり
利用できない人が多数

公費負担額は所得税税法上の「雑所得」となり、その他の給与所得以外の所得金額との合計で確定申告が必要。

<東京都ベビーシッター利用支援事業：1日8時間20日利用した場合>
公費1950円×8h×20d=312,000円 12ヶ月利用→3,744,000円が雑所得となる

収入が増えるわけではないのに、本制度を保育園代わりに利用するだけで、所得税・住民税の税率が上がる可能性あり。税負担が高額となり、利用を踏みとどまる人が多い。保育園入園者と同等の扱いにすべきである。

ご提案 補助金の雑所得の扱いの廃止

⑨企業の福利厚生導入時のベビーシッター代の経費化

企業が福利厚生としてベビーシッター補助をした場合
補助した金額は経費とはならず所得となり、
課税の対象となる。

ご提案 仕事と家庭の両立をしやすくするため
子育て支援に係るベビーシッター代も
経費として税制上の優遇措置をすべき。

⑩内閣府ベビーシッター割引券 割引料金の増額もしくは制限枚数の緩和

休日や深夜勤務のある会社であると
1日2200円の割引では補助として足りない業種も。

ご提案 割引券の幅広い活用のためにも
補助金額の増額もしくは1日あたりの上限利用枚数
(月の上限枚数)を再検討すべき。
増額ができれば、保育園に入れない層も利用でき、
待機児童対策になることも期待される。

資料に関するお問い合わせ



日本にベビーシッターの文化を

会社名：株式会社キッズライン

代表者：経沢香保子

事業所：〒106-0032 東京都港区六本木5-2-3
マガジンハウス六本木ビル7階

連絡先：TEL 03-5770-8610 FAX 03-5770-8611

担当者：藤井聖子 seiko_fujii@kidsline.co.jp
新堀絢香 ayaka_shinbori@kidsline.co.jp

URL: <http://kidsline.me/>